

## 令和4年度 事業計画

新型コロナウイルス感染症は、成田空港はじめ航空業界に依然大きな影響を及ぼし、厳しい状況が続いております。

令和3年度における成田空港の運用状況としましては、航空機発着回数及び航空旅客数は、コロナ禍前の水準には到底及ばないものの、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、本邦LCC各社による夏季需要に対応する復便もあったことなどから、航空取扱量は増加傾向となりました。昨年4月から本年1月までの航空機発着回数は、前年同期比30%増の114,401回となり、航空旅客数は、出入国制限や厳しい検疫体制、度重なる緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置などの影響を受けつつ、同85%増の5,107千人という結果となりました。

こうした状況のなか、成田空港では、これまで拡張整備が進めてられていた第3ターミナルが4月より段階的に供用し、アクセス通路も新たに整備されるなど安全性、利便性が向上します。世界の情勢含め不透明さは拭えないものの、今後ワクチン接種等の進捗や入国制限の緩和などにより、航空旅客数は徐々に回復すると期待されています。

令和4年度の当協会は、前年と同様に可能な限りのコスト削減と効率的な業務遂行を常に意識しつつ、更に感染収束後の回復・再成長を見据え、公益事業をはじめとする各事業・施策について、効果を十分に検討した上で、着実に実施してまいります。

公益事業については、令和3年度において再開した野球大会、サッカー大会等に加え、新たに空港周辺南側地域を開催地とする高校生（予定）を対象にしたバスケットボール大会の開催や、機能強化を見据えた成田空港を支える人材確保の一助とするために、空港のお仕事紹介動画等の制作を行います。また、保育ルームたんぼぼの運営については、園児の安全及び施設内感染の防止に細心の注意を払うのは勿論のこと、新たにインセンティブ制度の期間導入を試みるなど、空港従事者の仕事と育児の両立を支援してまいります。

環境関連業務では、通年での対応となる統合環境監視システム運用業務などの保全業務の他、航空機騒音に関する各種調査及び解析業務、また、世界的に注目を集める2050カーボンニュートラルに関連する業務として、サステナブルNRT2050空港カーボン認証に関する実績算定及びデータ分析業務などを実施してまいります。

旅客対応業務においては、旅客案内業務や旅客サービス施設運営業務が引き続き縮小された体制でスタートしますが、現在休業している手荷物一時預かり所の再開判断含め、今後の航空需要回復に遅れることなく対応出来るよう準備を進めてまいります。

コロナ禍の非常に困難な局面を乗り越えていくために、職員一人ひとりが現在協会のおかれている状況を理解し、かつ持てる力を充分発揮出来るよう、役職員一丸となって対応にあたってまいります。

## 1. 空港利用者の便益増進に関する事業

### (1) 日本文化紹介体験事業

#### ① 日本文化紹介体験イベント

日本文化の紹介体験イベントについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、国際線旅客の回復が当面の間見込めないことから休止することとします。

#### ② 空港周辺ツアー

成田空港トランジット&ステイプログラム連絡会が実施する空港周辺ツアーにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、セルフ型ツアー及びボランティア同行型ツアーを休止いたします。ツアー中止に伴い、成田空港トランジット&ステイプログラム連絡会の一員として、ボランティア管理等業務のほか、ボランティアへの情報配信業務、海外に向けて SNS (Facebook) による同ツアーの魅力発信業務を引き続き行うとともに、新型コロナウイルス感染症収束後の訪日旅客誘致に向けた同ツアーのプロモーションを実施いたします。

## 2. 空港と空港関係地域社会との調和促進に関する事業

### (1) スポーツ大会開催事業

小学生を対象とした野球大会、サッカー大会、中学生を対象としたバレーボール大会については、新型コロナウイルス感染対策を十分に講じた上で開催することとします。

また、空港周辺南側地域を開催地とする高校生（予定）を対象にしたバスケットボール大会を新たに実施いたします。

### (2) 英語スピーチコンテスト

中学生を対象とした英語スピーチコンテストについては、新型コロナウイルス感染防止の観点から規模や実施方法を見直し、感染対策を十分に講じた上で開催することとします。

### (3) 職場体験受入事業

新型コロナウイルスの感染状況により、当協会が実施する旅客案内業務体験への受け入れは中止となる可能性があります。空港周辺市町の学校から講話会等参加依頼があった際は、感染防止対策を十分に講じた上で対応することとします。

### (4) その他の事業

空港見学会、地域貢献事業、空港内イベント AIRPORT MARKET「空市-soraichi-」につきましては、令和4年度も新型コロナウイルス感染防止の観点やイベント開催にあたっての関係各所との調整を踏まえ中止することとします。

### 3. 空港に係る広報活動に関する事業

#### (1) エアポートニュース発行事業

成田空港の運用状況及び空港に関する諸情報を内容とした「NARITA AIRPORT NEWS」については、コロナ禍の影響を受け、令和2年度より、紙面を大幅に削減し、発行を続けてまいりましたが、情報収集の多様化等による環境変化も相まって、発行の継続が困難な状況となったことから、2022年5月号の発行をもって休刊することとします。

#### (2) 空港業務紹介事業（仮称）

学生等の進路選択時や一般社会人の転職に際し、空港関連企業を就職先とする動機づけを目的とした空港の仕事を紹介する動画等を制作し発信します。

### 4. 空港に係る調査研究に関する事業

(1) 騒音・大気質及び水質等の環境に関連する調査研究を実施することとします。また、それらの成果を関係学会等で発表し、広く環境対策の向上に貢献します。

### 5. 空港従事者の資質向上等に関する事業

#### (1) 保育ルーム運営事業

空港内において「NAA 保育ルームたんぼぼ」を運営することとします。なお、新型コロナウイルスについては、引き続き十分な感染防止策を講じ、園児や保護者が安心・安全に利用していただける運営を行ってまいります。なお、コロナ禍による利用者の負担を軽減すべく、兄弟姉妹がともに3歳未満で利用している場合、第2子以降の保育料を減額するなどのインセンティブを期間限定で導入します。

#### (2) その他の事業

空港従事者の資質向上等に関する事業として実施してきました講演会、テニス大会、語学教室につきましては、新型コロナウイルス感染防止の観点やイベント開催にあたっての関係各所との調整を踏まえ中止することとします。

### 6. 委託を受けて空港の管理業務の一部を行う事業

#### (1) 環境業務

##### ① 統合環境監視システム運用業務

NAAが発注する統合環境監視システム（航空機騒音-地上騒音監視を含む・大気質・水質・地下水位自動観測）の運用及び保守点検業務を実施することとします。

##### ② 航空機騒音等に関する調査解析業務

NAA 及び空港周辺市町等が発注する空港周辺の航空機騒音実態調査、航空機騒音に関する各種調査及び解析業務を実施することとします。

③空港周辺の大気質に関する調査解析業務

NAA 及び空港周辺市町等が発注する空港周辺の大気質に関する調査及び解析業務を実施することとします。

④ 空港周辺の水質に関する調査解析業務

NAA 及び空港周辺市町等が発注する空港周辺の水質に関する調査及び解析業務を実施することとします。

⑤2050 年カーボンニュートラルに関する業務

NAA が発注するサステナブル NRT2050 空港カーボン認証に関する実績算定及びデータ分析業務を実施することとします。

⑥自然環境保全に関する生物保全業務

NAA が発注する環境影響評価手続きに関する生物の生息域外保全業務を実施することとします。

⑦航空機落下物防止に関する業務

NAA が発注する落下物防止に関する部品欠落等の調査及び氷塊付着状況の調査を実施することとします。

⑧ その他の調査業務

NAA が発注する調査等の業務を実施することとします。

(2) 旅客案内業務

新型コロナウイルス感染拡大に伴う旅客数減少により、NAA が発注する第 1 旅客ターミナルビル南棟における旅客案内業務を運用場所、時間、人員を一部縮小して実施することとします。なお、ファーストレーン案内業務、ワンストップセキュリティー利用者への案内業務、電動カート運用業務については再開の指示はありません。

(3) 旅客サービス施設運営業務

新型コロナウイルス感染拡大に伴う旅客数減少により、NAA が発注する第 1 旅客ターミナルビルリフレッシュルーム及びシャワールームの受付等業務を運用時間、人員を縮小して実施することとします。なお、第 2 旅客ターミナルビルリフレッシュルームについては施設は閉鎖されており、再開の指示はありません。

(4) その他の業務

① 「成田空港公式ガイド」の編集

NAA が発注する成田空港フロアガイドの編集業務については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う旅客数減少により、編集業務を縮小して実施することとします。

#### ② 「成田空港ハンドブック」の発行

休刊していた成田空港の諸情報を内容とした「成田空港ハンドブック」(NAA 監修)については、掲載内容を見直し、発行することとします。

#### ③ 談話室の運営

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、感染状況に応じて入店人数の縮小や営業時間の短縮をする等適宜対策を講じながら、空港従事者の親睦と交流を目的とした談話室を運営することとします。

#### ④ 海外主要空港概要の作成

NAA が発注する海外主要空港の情報収集、翻訳、編集等の業務を行う空港概要作成業務を実施することとします。

#### ⑤ 書道・絵画展作品整理作業

NAA が発注する成田空港周辺児童書道・絵画展の応募作品の集計、整理や展示場の設営作業を実施することとします。

#### ⑥ 案内ボランティア事務局業務

ボランティアスタッフからの問い合わせ対応や伝達事項の配信等 NAA が発注する空港案内ボランティアの管理業務を実施することとします。なお、成田空港案内ボランティアについては引き続き活動を休止することとします。

#### ⑦ CS 推進に係る業務

NAA が発注する CS セミナーの運営等、CS 推進に係る業務については、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部のセミナーにおける講師を当協会職員が務めることとします。

#### ⑧ ロビー椅子マーキング等維持管理作業

NAA が発注する新型コロナウイルス感染拡大防止を目的としたソーシャルディスタンス啓蒙にかかる施工の美観維持作業を実施することとします。

#### ⑨ 空港見学ツアーに係るガイド業務

GPA が発注する空港見学ツアーにおけるガイド業務を実施することとします。

#### ⑩ パンフレット等の補充管理業務

NAA が発注するパンフレット等の補充管理業務を実施することとします。

#### ⑪ 空港内従業員実態調査

NAAが発注する従業員実態調査業務を実施することとします。

## 7. その他協会の目的を達成するために必要な事業

### (1) 受託業務等

国内の空港又は飛行場やヘリポートにおける、騒音実態調査等の支援や騒音予測作業を実施することとします。

### (2) 手荷物一時預かり事業

新型コロナウイルス感染拡大に伴う旅客数の減少により、店舗は引き続き休業することとします。なお、現時点で下期の再開を見込んでいますが、時期については慎重に判断していくこととします。なお、コインロッカーにつきましては運用を継続することとします。

以上